

小山田緑地

13
thirteenth
step



緑 豊かな丘陵地にある小山田緑地は、現在約44ヘクタールが整備され、コナラ・クヌギ等の雑木林や、開放的で広い芝生広場、トンボ・カエル等が生息する水辺もあります。散策や森林浴、バードウォッチングなどの自然観察にピッタリです。また緑地周辺には多摩丘陵の原風景ともいえるのかな田園風景が随所に残り、数多くの樹林や複雑に入り組んだ谷戸も現存しています。

小山田緑地へのアクセス
JR横浜線・小田急線「町田駅」から
神奈川中央交通バス 14番乗り場
小山田行き「大泉寺」下車 徒歩12分
多摩丘陵病院行き「扇橋」下車 徒歩12分



A 小山田の谷
本園の北東部、運動広場から一段低い谷戸。多摩丘陵の湧き水等を集めた4つの池があり、トンボやカエルが出迎えてくれる。



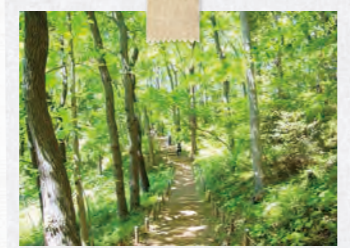
B 運動広場(馬場窪)
なだらかな斜面の明るい窪地は、12世紀頃の馬の牧場「小山田の牧」の一つとされ、窪地全体がその遺構として保存されている。



C みはらし広場
本園の北口から登った先に広がる芝生広場。標高120m程の展望地からは丹沢山系を望むことも。関東富士見百景の一つ。



E 了ササ池
準絶滅危惧種の浮葉性植物である多年生の水草「あさざ」が群生。初夏には黄色の可憐な花を水面に浮かせて咲き誇る。



G 梅木窪分園
本園の北側にある梅木窪分園。アサザ池まで杉木立や雑木林の多い散策路が続いていて、東屋やベンチなどで寛ぐことができる。



I トンボ池
初夏には数種のトンボが産卵に訪れ、秋は多くの成虫が飛び交う。池上流部のすすきの原には木道が架けられ、間近で観察できる。



D 山中分園
多摩市境の「よこやまの道」に隣接し分園内を通る木道が整備されている。春には散策路沿いのヤマザクラが美しい。



F 田んぼ
梅木窪分園にはボランティアと協働して管理している田んぼがあり、開けた谷戸の風景が楽しめる。



H つり橋
梅木窪分園内の通称うさぎ谷付近に架かっている。うっそうとした森が広がり、ノウサギやタヌキが見られることも。



J 大久保分園
農村風景の中には起伏のある丘やトンボ池などの園地が点在しており、ハイキングなどが楽しめる。

【都立小山田緑地】 サービスセンター(総合案内所) 町田市下小山田町361-10 8:30~17:30開館 042-797-8968 駐車場(2か所) 9:00~17:00